

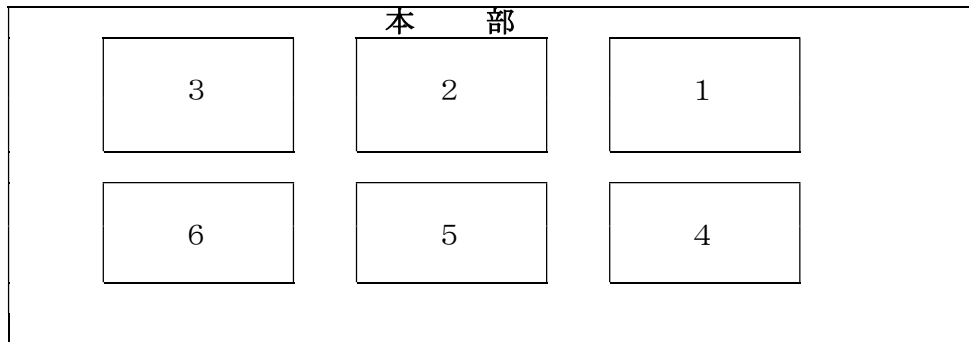
## 令和2年度 県高校剣道新人大会諸連絡（栃木県総合運動公園武道館）

- 開館 8:30～ 2F 出入口より係の指示に従って出入りする。  
入場は生徒優先とする。 ※役員・補助役員（生徒）は1階より8:00入場  
※1階は全て土足禁止。裸足で外や2階に行かないこと。入館の際は各校ビニール袋等で下足を管理する。
- 更衣 男子：2F 観覧席にて更衣する。 女子：1F 女子更衣室にて更衣する。  
\*できるだけ更衣を済ませてくることが望ましいが、更衣室を利用する際には密になることを避け、混雑しているときには更衣室外で待機する。  
更衣室内に荷物は置かないこと。
- 貴重品 貴重品及び私物の管理は、各学校で徹底して行う。
- ゴミ ゴミは各自持ち帰りを徹底する。
- 受付 第一道場前ロビーにて受付を行う。団体戦の登録選手短冊・参加料を提出し、受付とする。（B4用紙の1/3の短冊にそれぞれ学校名・選手の姓を記し、角2封筒に入れて提出する。）審判委嘱金未納入の学校は受付時に納入する。  
※登録選手の変更は、受付時に申し出る。また、自校の最初の試合に5名が揃わない場合は、大会要項に従いオーダーを組む。
- 開会式 2/27(土) 大会前に時間を短縮して実施する。（出場選手は全員参加）  
・優勝杯返還 男子団体：小山高等学校 女子団体：作新学院高等学校  
・選手宣誓 林 恭平（小山高等学校）
- 試合順 男子は4試合場（第1・2・3・6 試合場）、女子は2試合場（第4・5 試合場）で実施する。詳細は組み合わせを参照。試合の進行状況によっては会場を変更することがあります。  
※準決勝は、男子は第1・2 試合場で、女子は第4・5 試合場で、決勝は、男子は第2 試合場、女子は第5 試合場でそれぞれ同時に開始する。
- オーダー表 試合ごとに、オーダーを組み替えることができる。  
オーダー表提出は、前の試合の次鋒戦終了時までとする。ただし、試合進行及び組み合わせ上、不可能な場合は終了しだい直ちに提出する。
- 着装等 ◎垂れに名前をつける。（名札のない者は出場を認めない）  
・目印は各校で準備する。  
・面：面紐は結び目より40cm以内とする。（長いものは会場係が切ります）  
面紐は物見（目線）の位置で縛る。高すぎたり、低すぎたりしない。  
・小手：小手紐の長いものや手の内皮の大きく破損しているものを使用しない。  
・竹刀：検量は行わないので、十分に点検しておく。特に、破損はもとより、鏝・中結いの位置の不適切なものは使用を禁止する。
- 試合時間 団体：4分引き分け  
※代表者戦：4分（1本勝負）、延長戦は時間を区切って勝敗の決するまで行う。
- 所作諸法 剣道における所作諸法の徹底を図る。（相互の礼、提げ刀、帯刀等）  
①団体戦：チーム礼後の、声掛け等禁止。選手同士の握手・胴突き等の禁止。  
②試合終了後に「納刀」を正確に済ませ、その後立ち上がる。  
③竹刀を落とした後の拾い方は、片膝を付いて拾い上げる。  
④礼を合わせる。
- コロナ対策 ・本大会は栃高体連「新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」に基づいて大会運営を行うので、事前にガイドラインをよく確認しておくこと。  
・大会の参加者は顧問、監督、生徒、審判員、補助役員とする（無観客）。試合会場への入場については顧問、監督、選手、審判員、補助役員のみとし、それ以外の武道館内への入場はできない。  
・健康確認シートは大会へ参加している全ての生徒、顧問、監督が記入し、各校顧問が確認、回収の上、受付時に提出する。  
・マスクの着用について、試合時には面マスクおよびシールドを使用する。試合以外の時には家庭用マスク等を使用し、常にマスクを着用して感染防止に努める。  
・観覧席は前後左右の間隔を空けて使用すること。  
・こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。

13. その他

- ①ケガ防止に努める。
- ②通路に荷物を置かない。
- ③昼食は観覧席でとること。
- ④フラッシュ撮影は厳禁とする。
- ⑤応援は拍手のみとし、声援は控える。
- ⑥ロビーでの素振り等は禁止。荷物は引きづらない。(キャスター使用禁止)
- ⑦応援は観覧席に座って行う。立っての応援や座席を移動しての応援は禁止。特に前列は立入禁止区域場所での応援はしない。観覧席の階段での応援は禁止。

【会場配置略図】



ロビー